

第二夜

白夜兄妹連理

十八歳未満の閲覧および  
無断転載を禁ず



白夜王国第一王子リヨウマは  
血の繋がらない妹である  
暗夜王国王女カムイと  
結婚した。

周囲の一部からの反対や  
様々な苦難を乗り越えて、

深い信頼と愛で  
結びついた二人は今や  
王国民の憧れの対象と  
なっていた。

めでたし  
めでたし

…と言いたいが  
ところだったが

カムイ

カムイは  
居ないのか？





はいっ  
リヨウマさん

居ますよ!  
なんですか?

あいや  
少し時間が  
空いたのでな  
顔を見に  
来たのだが...



...あの  
えーと...

ドキ

ドキ

い  
.....



ちょ  
ちよっと近く  
ないですか?

あ...ああ  
すまない  
無意識に...  
嫌だったか?

嫌というか...  
まだお昼ですし  
誰か通りかかるかも  
しれないので...

...そうか  
いかな...どうにも  
体が勝手に...少し  
気を付けなくてはな

ところで...

→  
たまたま通りか  
動くこともできず  
木のフリをある  
サイゾウ氏





これは  
カミラ姉さんが  
手紙と一緒に  
送ってくれて…  
どうですか？  
似合いますか？

あ…ああ  
すごく  
良いと思うぞ



この髪飾りは  
どうしたんだ？  
初めて見る  
物だな



ありがとう  
ございますっ  
姉さんも相変わらず  
元気そうで…  
私も嬉しいです



…



そうだ今度姉さんが  
飛龍と一緒に空の  
散歩に行こうって

あまり今まで  
そういう機会も  
無かったですし  
行ってきたも…

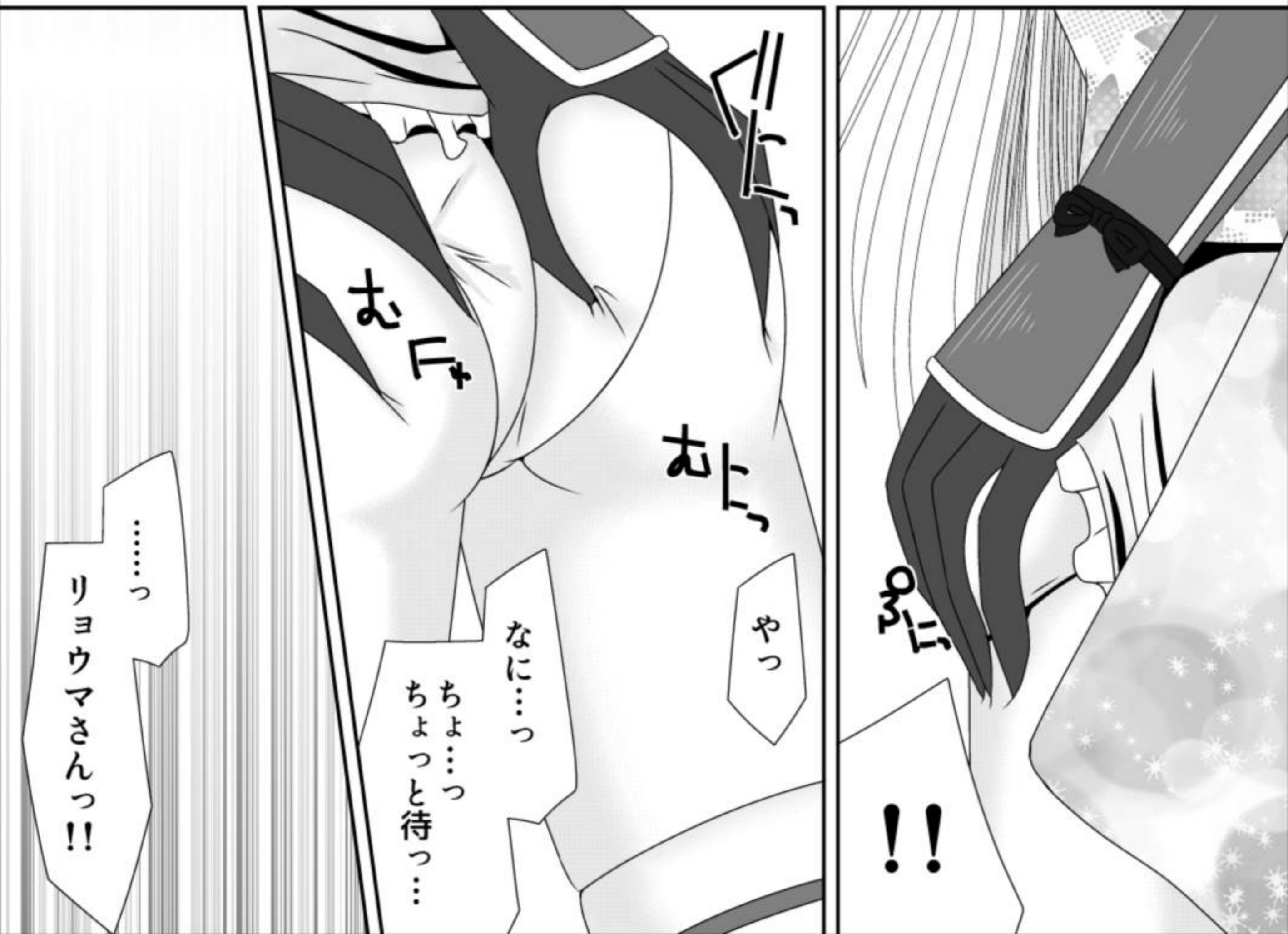
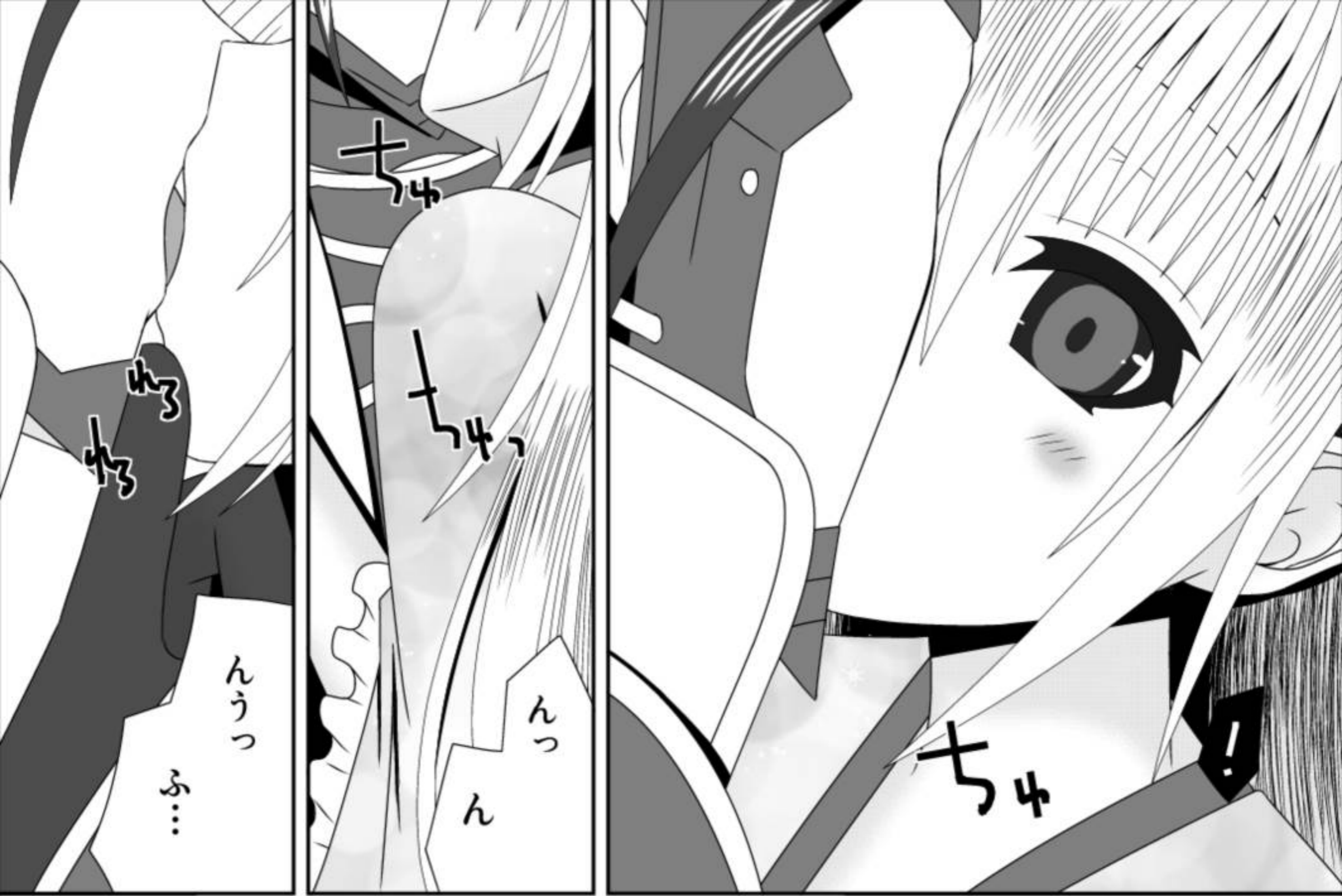
…きやつ！？



お前は…  
あちらの「家族」と  
本当に仲が  
良いのだな

え？  
え…ええ  
当たり前ですよ  
家族ですもの





リヨウマさんっ!!

.....っ

ちよっ...っ  
ちよっ...っ  
ちよっ...っ  
ちよっ...っ

なに...っ

やっ

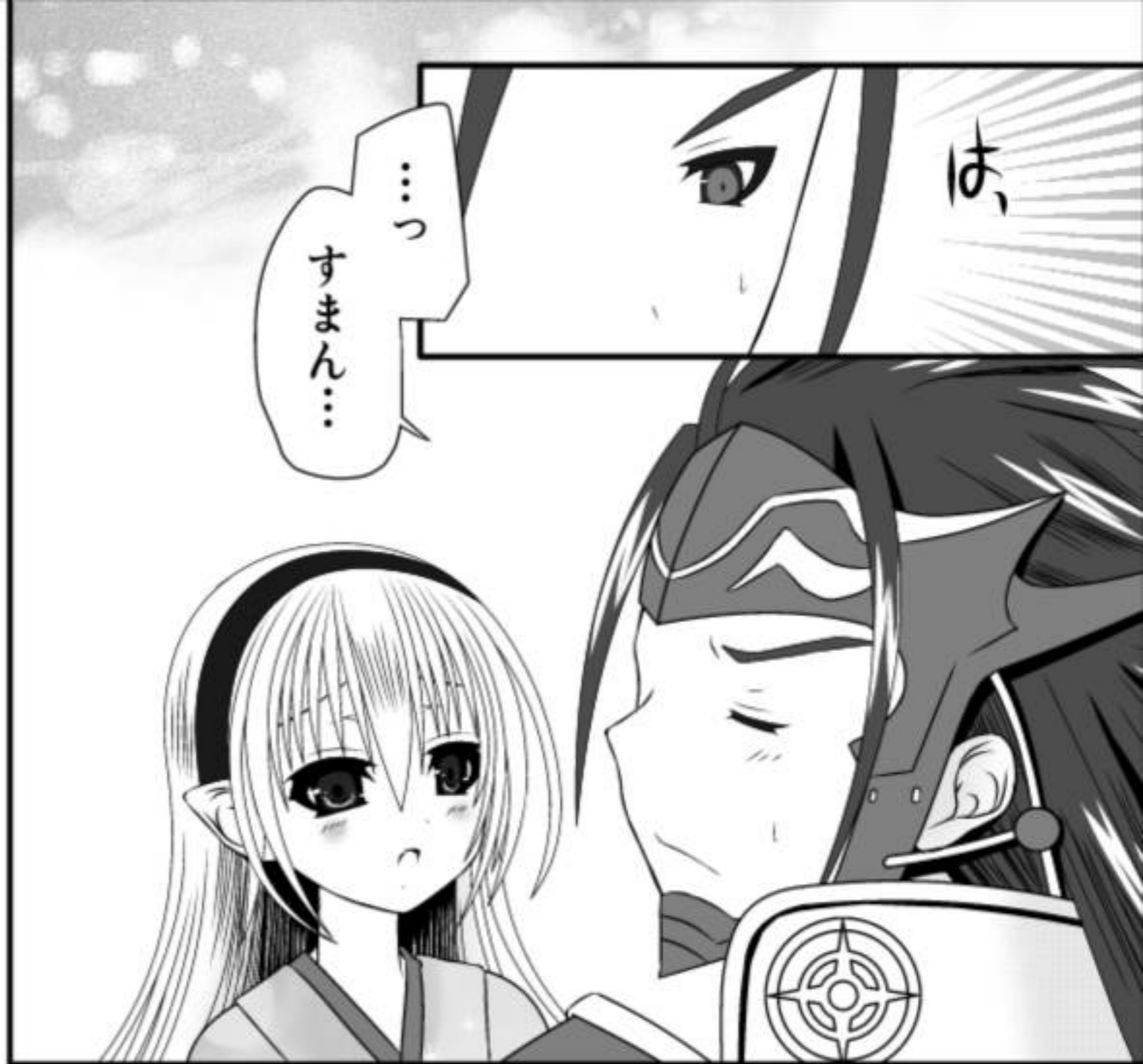
んっ

!!





…あの  
どうなさったん  
ですか…?



…っ  
すまん…

は、



お前が…  
暗夜の家族のことを  
楽しそうに話して  
いるのを見ると…つい

お前がまた  
居なくなつて  
しまいそうで…  
怖くて…



…すまないなお前には  
偉そうに「思い出は  
これから作っていける」  
などと言ったくせに

…呆れたか?



なんだろうな…  
嫉妬…という感情も  
あるのかもしれない  
お前と多くの時を過ごし  
思い出を共有している  
彼らにな

どんなに仕方がないと  
頭で理解し心の整理を  
つけたつもりでも…  
やはりそんな簡単な  
割り切れるものではない





呆れたりなんて  
しませんよ  
貴方の気持ち  
が聞けて嬉しい  
です



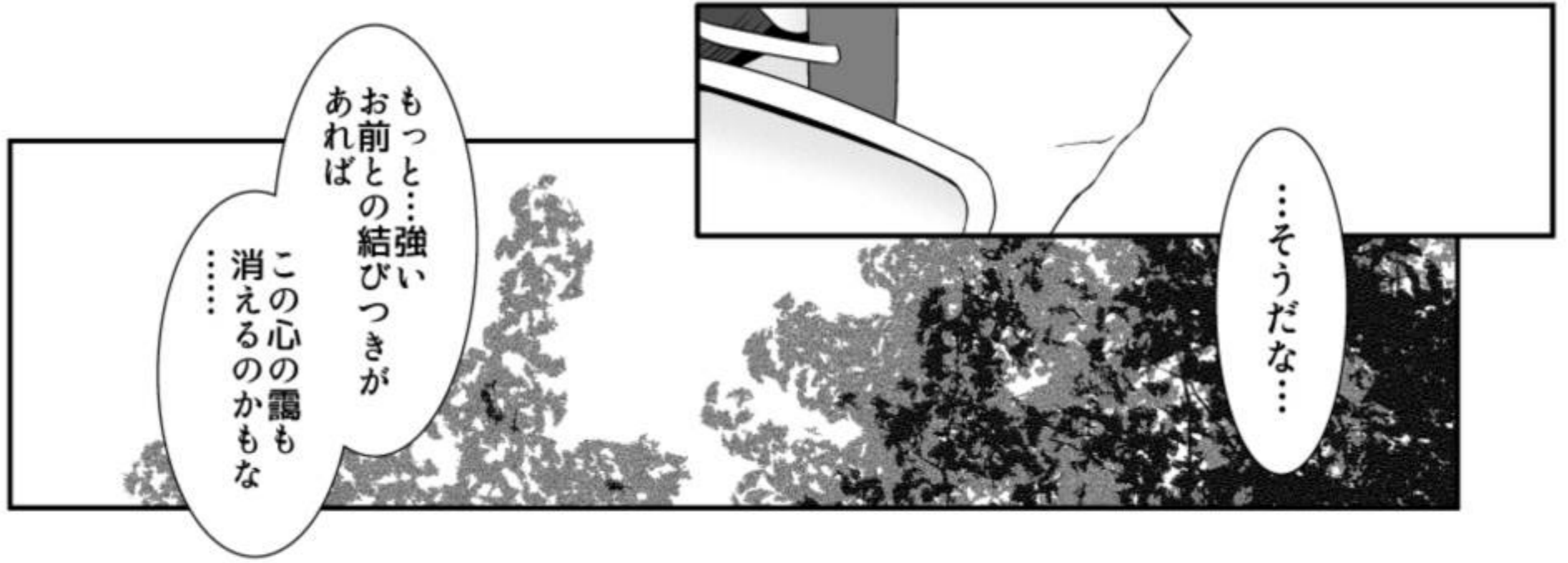
…こんな  
お約束だけでは  
まだ…貴方の心は  
晴れません  
か？



貴方の傍に…  
ずっと居ますから

でもひとつだけ  
覚えておいて  
ください  
私はもう絶対  
どこかへ行ったり  
しません









苦しかったら  
言ってくれ…っ！

…もしも

きやあああつ



…すまん  
おそらく今日も  
優しくして  
やれそうにない

きん



ひっ  
あ

きん

んう…っ！



はっ

は、

んっ…

あっ



きん

ト…

あ…っ



んあっ

リョウマさ…!!

きん

はっ

ああっ

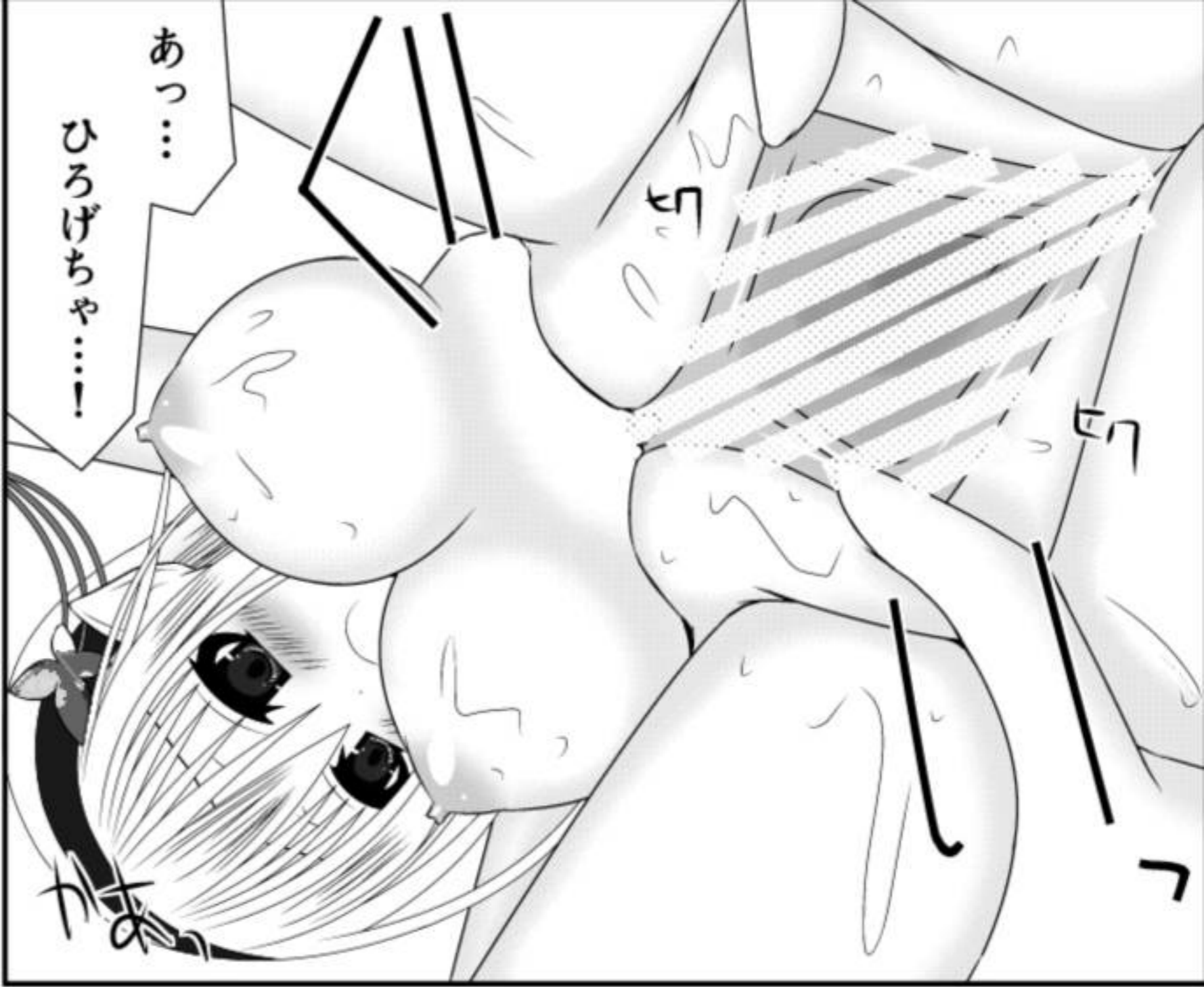
きん





カムイ...

きやあつ



あつ...

ひろげちや...



ちや,

ちや,



はあ,

しや,



はあ,

はあ,

はあ,

はあ,

や...っ  
こんなの...

はずかしい...!!



リヨウマさ...!!

や...っダメ...

やめ...えっ...!!





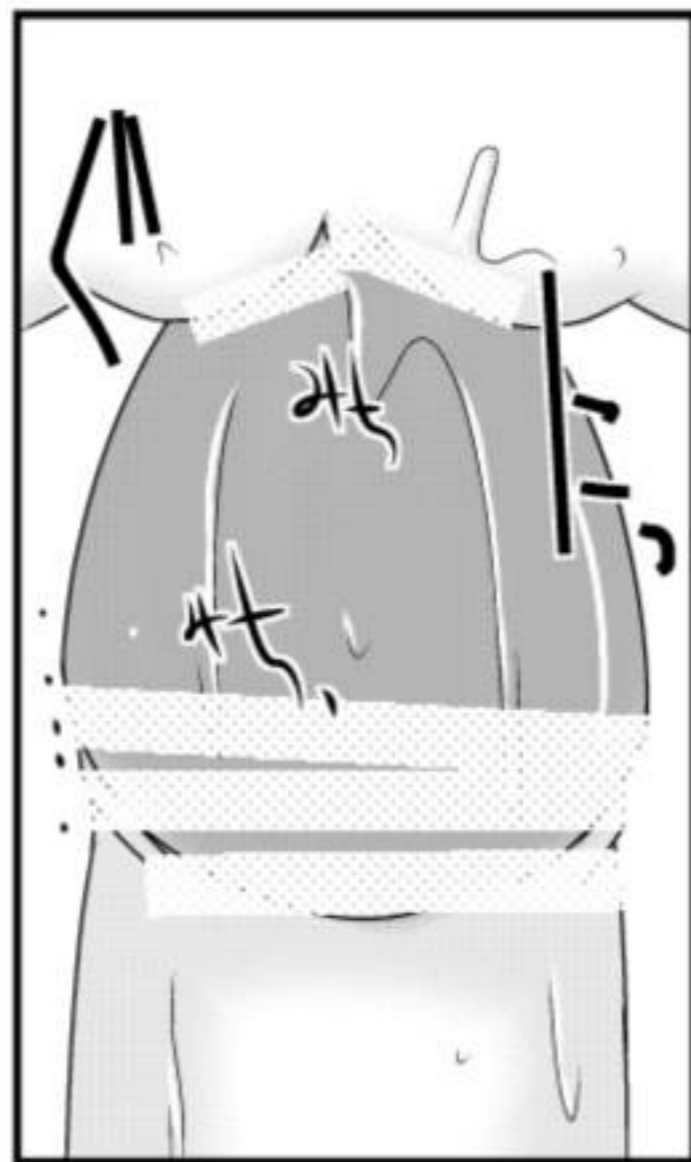
あつ  
きやあつ



は...っ



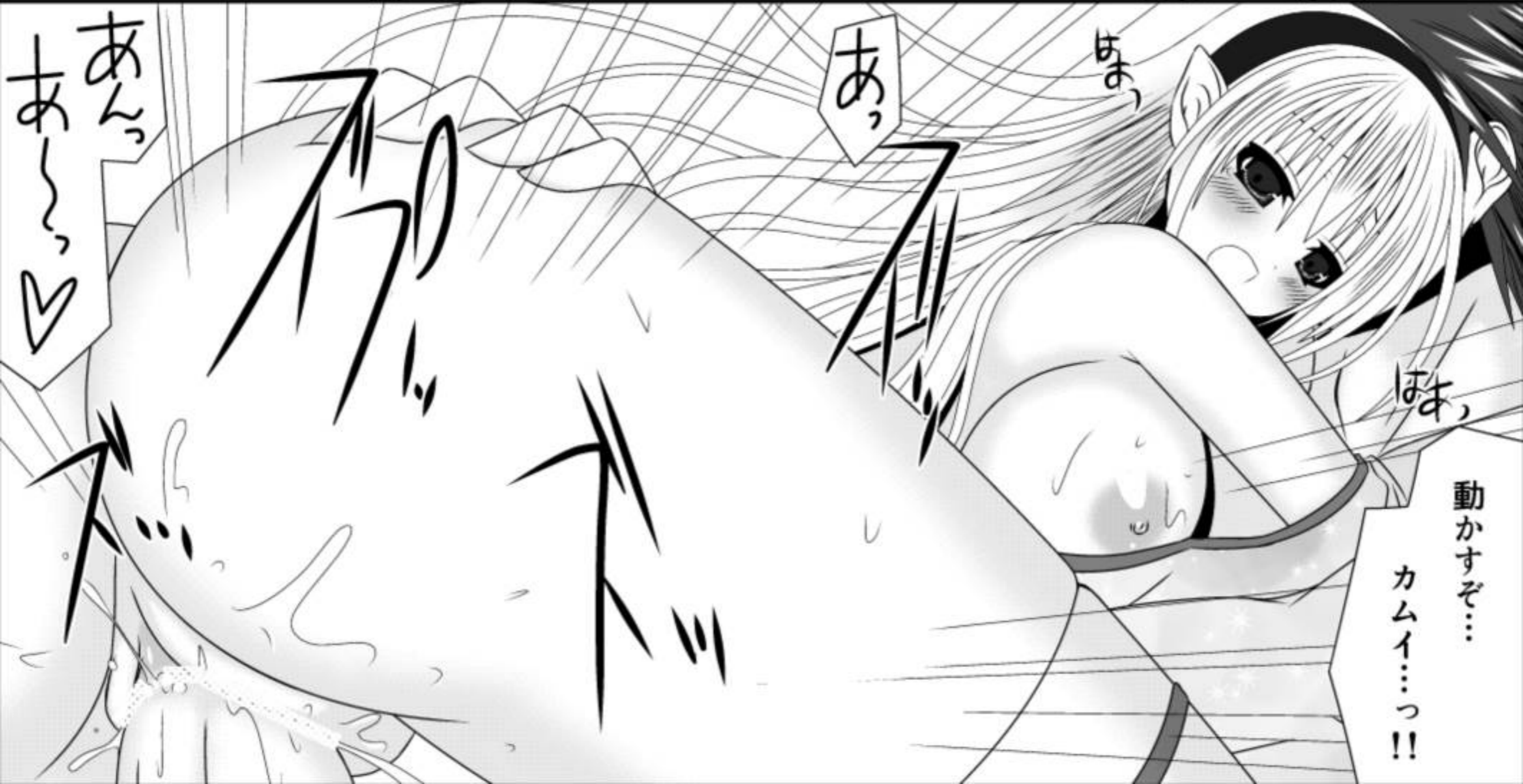
びく...  
...  
...



あ...

カムイ...  
いくぞ...っ









ふあっ

リョウマ……

はあ

はあ

ぎゃんぎゃん

やあっ

んっ……!!



ふあ

は

ズッ

あ

ズッ



は

はあ

っ……!カムイの中が  
ぎちぎちに絡みついて  
締め上げてきて……!

くっ……気を抜くと  
すぐに搾り取られて  
しまいそうだ……っ



はあ

あ

あ

は

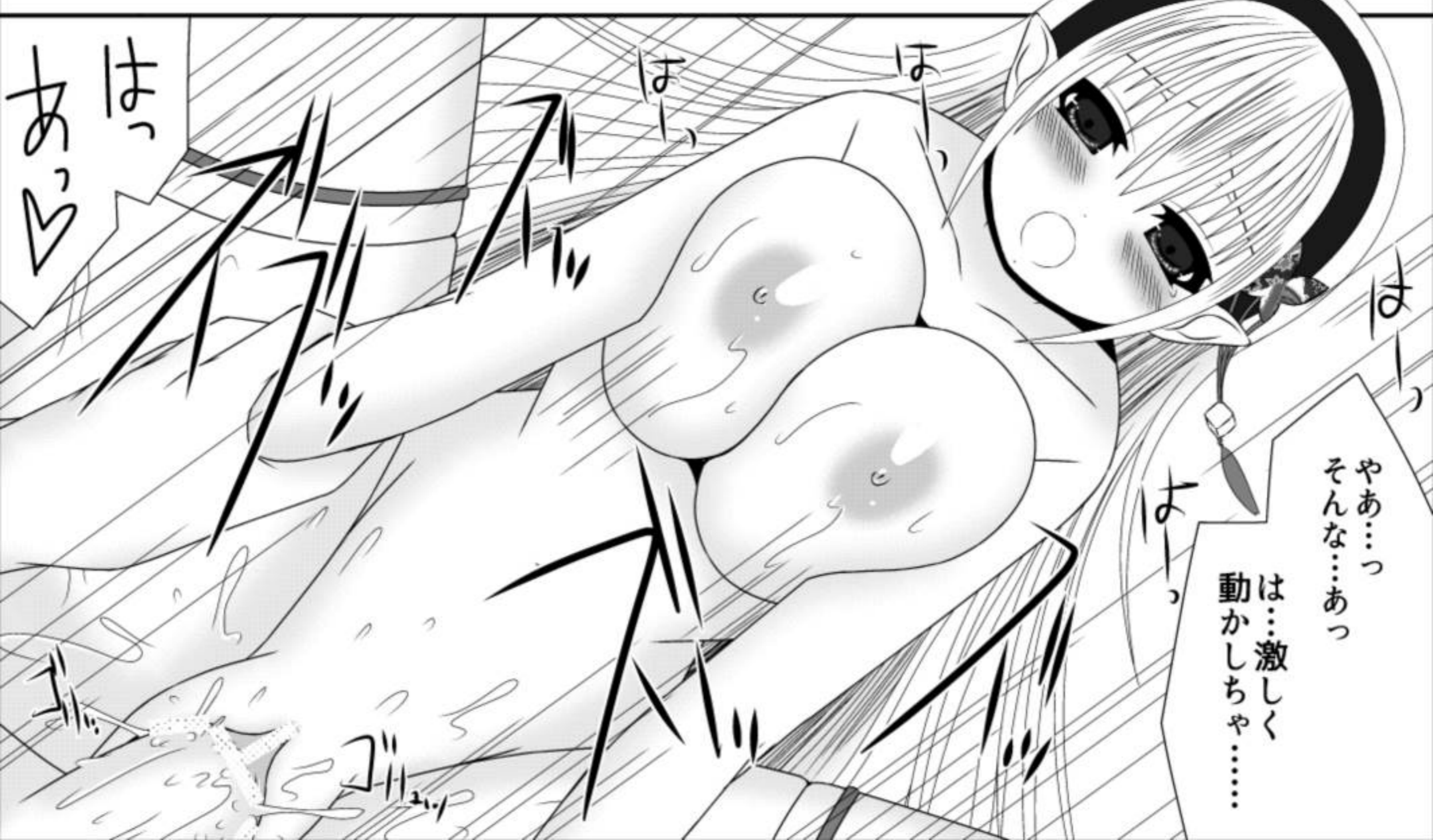
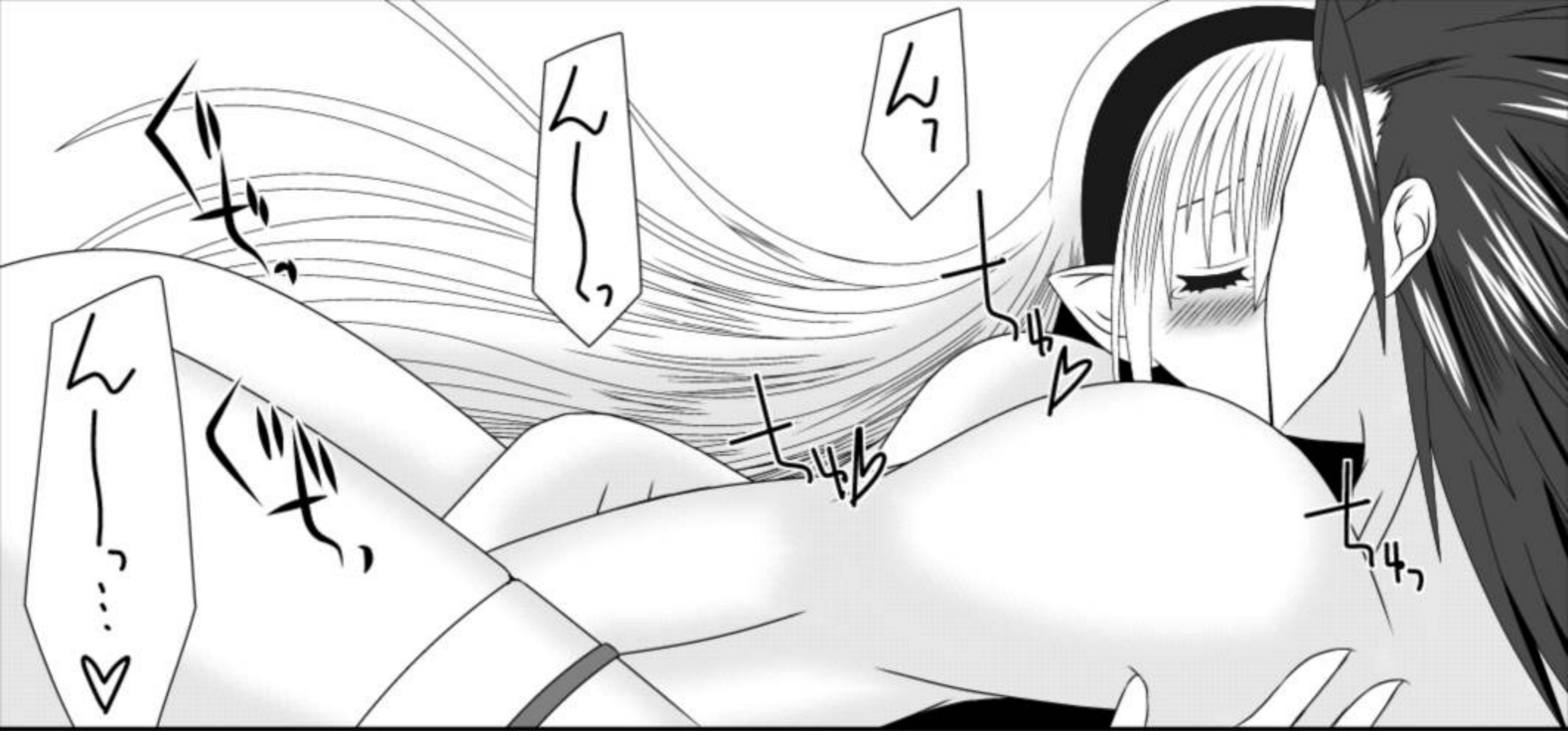
ズッ

は

は

は









はあ

リョウマサ...も...う...

はあ

あ...っ

カムイ...っ



やっ...そんな奥...っ

ダメ...っ わたし...!!



そんなに中をピクピクさせて...いきそうなんだな?

きやっ

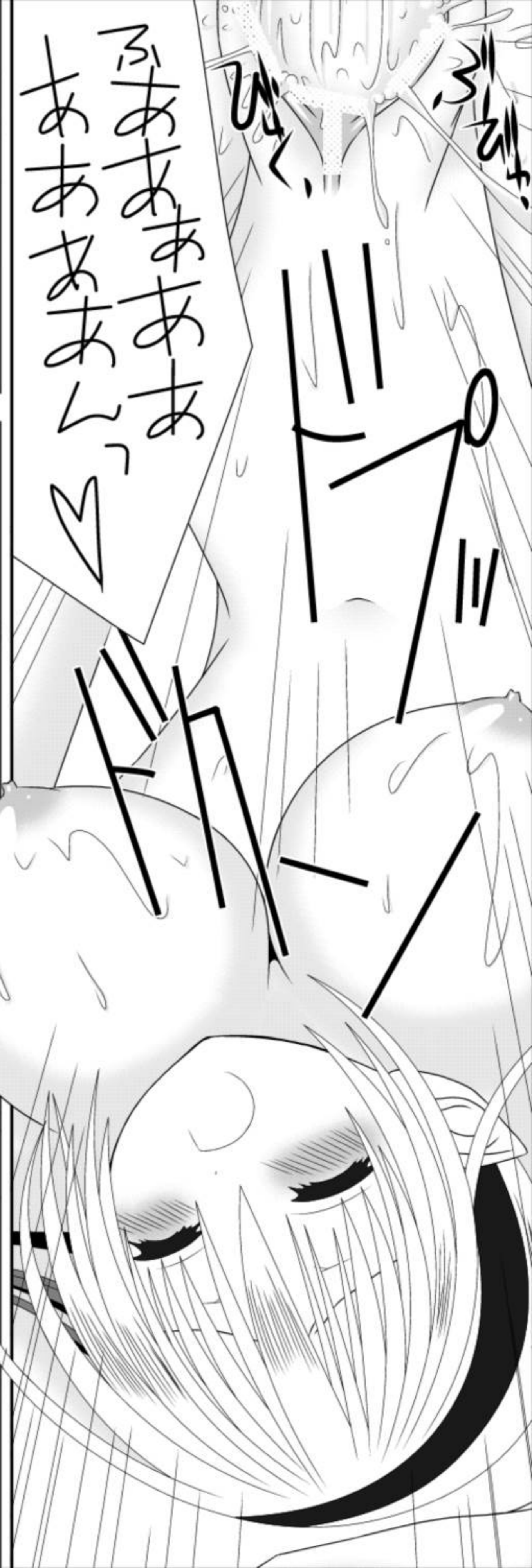
...俺もだ...っ  
カムイ...  
...一緒に...!!



カムイ...!!

あっ  
リョウマサ...♡







…本当は  
ずっと  
不安だった

俺が少しでも  
目を離したら

またお前が  
何処かへ攫われて  
しまうのでは…と

…リヨウマさん…

昼夜の別なく  
お前を求めたのも

…お前を俺の傍へ  
繋ぎ止めて  
おきたかったから  
…なのかもな

…だがもう  
大丈夫だ

俺は既にお前を  
守れる力を  
持っている…それに

お前といつも心が  
繋がっているのだから  
信じているのだから

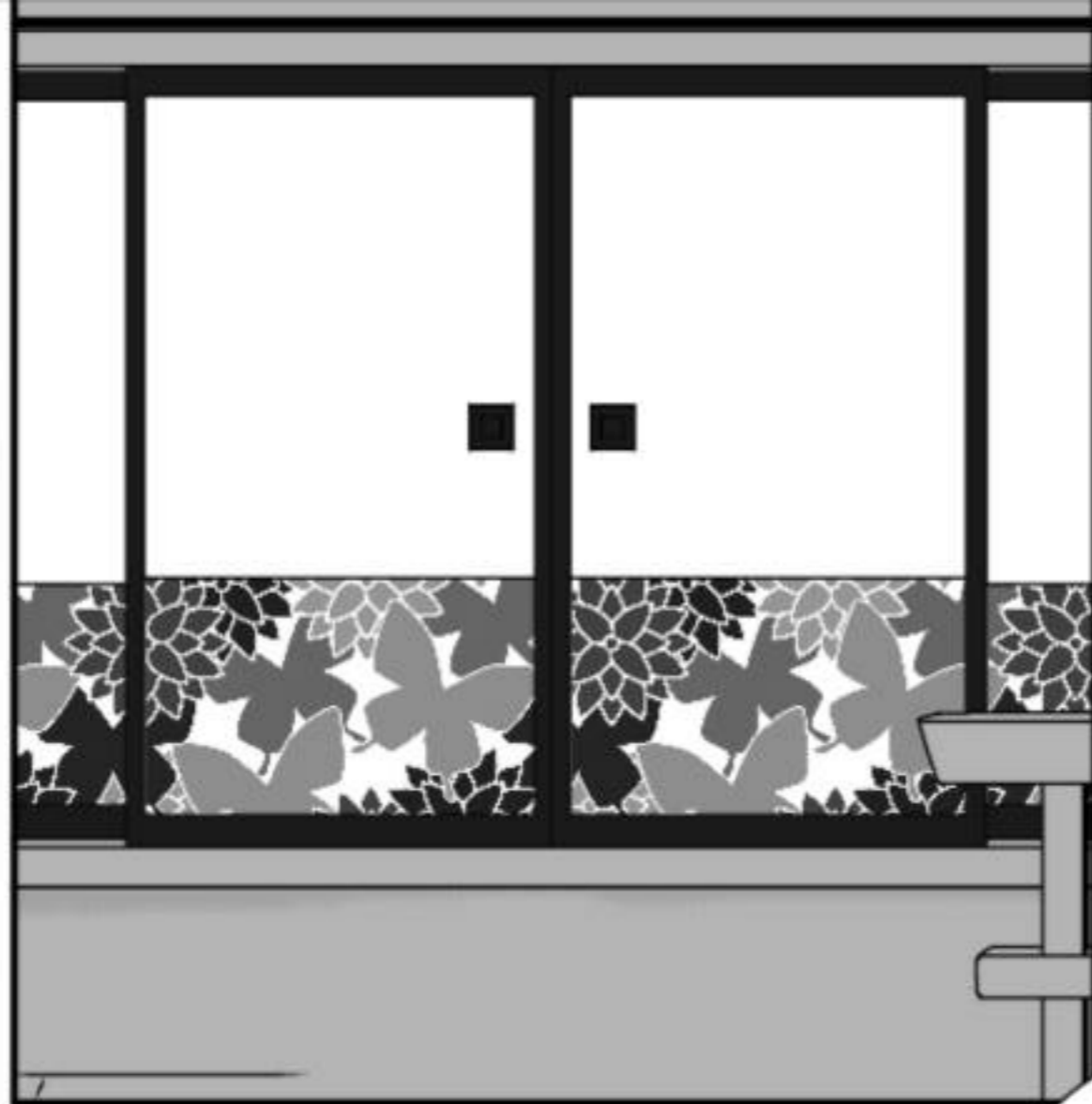
ふふっ  
そうですね

私の心は…貴方と  
一緒にいない時も  
いつも傍にいますから

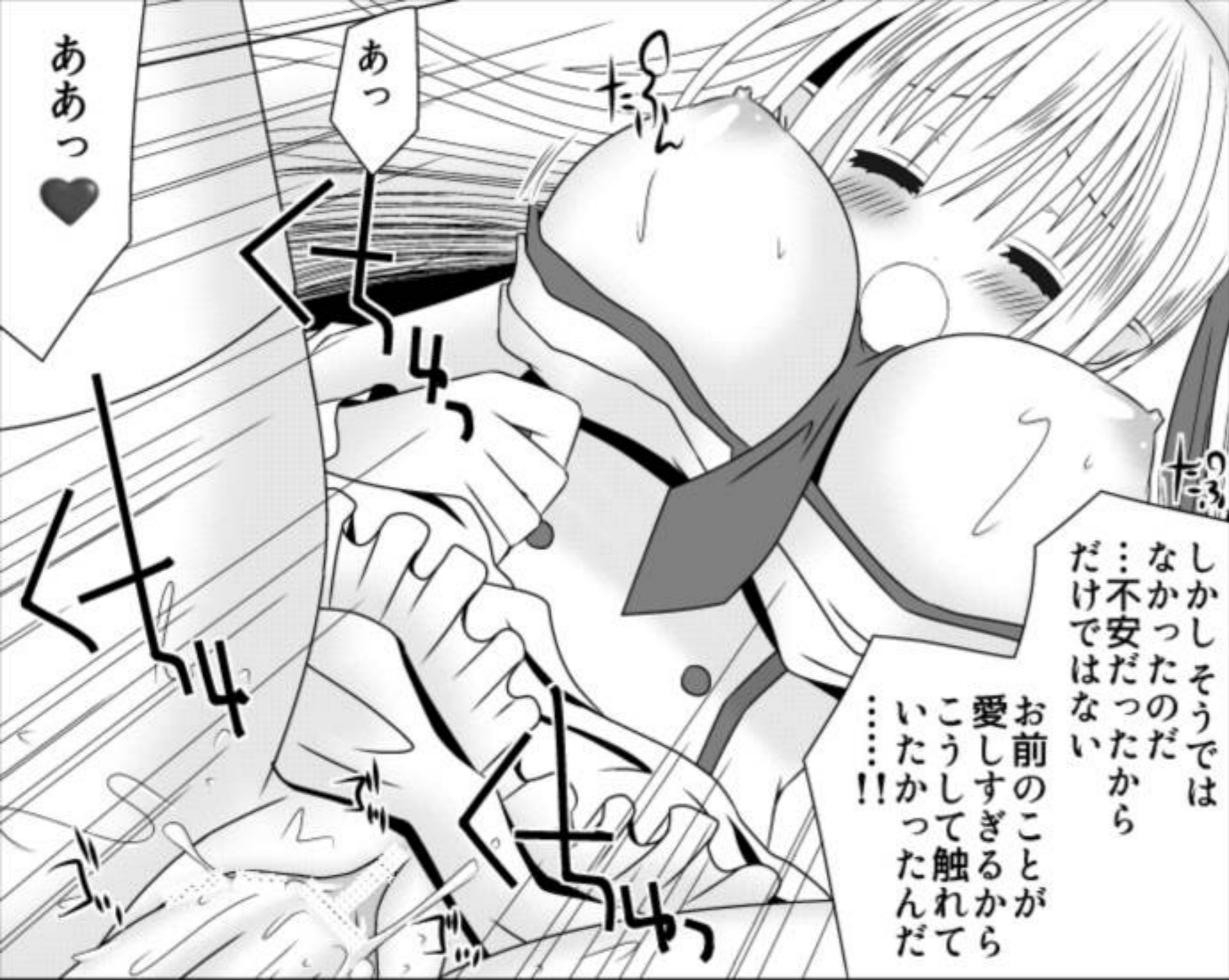
ああ…  
ありがとう

その言葉さえあればもう俺が  
つまらぬ不安を抱くことも  
…きつと無くなるだろう









ああっ♡

あっ

しかしそうでは  
なかったのだ  
不安だったから  
だけではない

お前のことが  
愛しすぎるから  
こうして触れて  
いたかったんだ  
……!!



…ああ  
そうだな

確かにそうだ…  
もう不安なことは  
何もないのだが…



あ、  
ひいっ

おに

…まったくお前は…  
俺を「兄さん」と呼べば  
俺がこの行為に  
罪悪感を覚えて  
やめてくれると…  
そう思っ  
ているのだろうか？

ダメです…っ  
あ…っや…



は、  
は、

あ、  
は、

そうやって夫を  
陥れる策を弄する  
悪い子には  
じっくりお仕置き  
しなくてはな

ダメ…っ！に…  
にいさんっ…!!









完。



(基本的に)模範的な言動が多い兄さんも、可愛い奥さんの前でくらはいは嫉妬したり調子に乗ったりしちゃうよね!! というコンセプトで描いてみました。とにかく奥さん大好きな兄さんが描きたかった。描いてる途中はペンタブが死にかけたり体調崩して倒れる事態になったり色々ありましたが、完成して良かった(本音)。

そんな感じで(?)二本描いたリョウマですが、何故かまだ描けるネタが一本あるので、もう一本更新される……かも。されてたらすみません。

「リョウマ」と聞くとギンガレッドというイメージしか無い  
織田夏樹。

←ミコト女王風  
(※髪型のみ)  
カムイちゃん。

カムイちゃん